

子ども体験フェスティバル2024における支援の会の活動について
 (開催日：令和6年7月31日(水))

1 無料送迎バスの利用者数について

県内各地の176名(子ども123名、引率者53名)にご乗車いただきました。

地区	乗車人数	うち子ども	
		うち子ども	うち引率者
筑紫	15	13	2
北九州	17	14	3
宗像粕屋北部	38	31	7
筑豊	30	21	9
糸島	34	16	18
筑後	42	28	14
合計	176	123	53



2 引率者無しで来場した子どもの対応について

- 引率者がいない子ども57名については、中村学園女子高校や精華女子高校等の生徒が見守りを行いました。



3 支援の会の対応について

- 子ども達は会場に到着後、うたのお姉さんや岡澤アキラ氏のステージを鑑賞したほか、各ブースで体験を行いました。
- 支援の会は、送迎バスの費用や体験ブースでの材料費を負担したほか、子ども達に軽食(パン、お菓子、お茶)を提供しました。

4 参加者の声

- 高校生ボランティアの方が、子どもと目線を合わせてくれて、一緒に体験を楽しんでくれて、子ども達がとても楽しそうだった。高校生の皆さんに感謝したい。
- こども達に普段できない体験をさせてあげられてよかった。
- 色々なブースの担当者が親切に一生懸命対応してくださってよかった。
- 無料で間近であつこお姉さんや岡澤アキラさんを見ることができ、また体験も楽しくできて、おみやげをもらえて子ども達も喜んでいました。
- のびのび、いきいきと楽しんでいる姿に引率者も楽しくて嬉しい気持ちになりました。ありがとうございました。



5 支援の会のご紹介について

- 送迎バス車内で支援の会のノベルティやご紹介チラシを配付したほか、会場内に支援の会のブースを設置し、パネルや動画放映により活動内容や会員企業様のご紹介を行いました。
- 当日は、YouTube生配信で支援の会をご紹介いただきました。



未来にチャレンジ！子ども工場見学について

1 未来にチャレンジ！子ども工場見学について

- 令和6年8月9日（金）に、未来子どもチャレンジふくおか支援の会の会員「シャボン玉石けん株式会社」と共同で、宗像・糟屋北部地域の子ども食堂利用者を対象に「未来にチャレンジ！子ども工場見学」を開催。
- シャボン玉石けんは工場案内を、支援の会事務局は工場への送迎バスチャーターや軽食の配付などを担当しました。
- 当日は、子ども達や引率者を含め40名が参加しました。



2 体験活動の内容について

- 子ども達は、シャボン玉石けんの担当者から、石けんの歴史や豆知識などについて、クイズや実験を交えた講義を受けました。
- 実験が始まると、子ども達は歓声をあげ、実験の様子に見入っていました。
- その後、担当者の案内のもと工場内を見学し、製品の製造過程をつぶさに観察しました。
- 子ども達は、普段目にしない光景を前に、目を輝かせていました。

3 参加者の感想

- 夏休みの自由研究の参考になりました。
- 実験が面白かった！また来たいです。
- 当食堂には、夏休みにどこにも行くことができない子ども達があります。その子たちにとっては、今回の工場見学がこの夏、唯一のお出かけとなりました。貴重な体験活動の場をご提供いただき、感謝申し上げます。

未来にチャレンジ！子どもお掃除教室について

1 未来にチャレンジ！子どもお掃除教室について

- 令和7年3月27日（木）に、未来子どもチャレンジふくおか支援の会の会員「株式会社サニクリーン九州」と共同で、福岡地域の子ども食堂利用者及び児童養護施設の子ども達を対象に「未来にチャレンジ！子どもお掃除教室」を開催。
- 当日は、子ども達や引率者、ボランティアを含め約60名が参加しました。



2 体験活動の内容について

- 子ども達は、サニクリーン九州の担当者から、窓のお掃除方法について講義を受けました。
- その後、担当者の指導のもと、窓掃除の実技に取り組みました。子どもたちは、楽しみながらも真剣にお掃除体験に取り組みました。
- また、テレビのリモコンなどのほこりや汚れを取ってくれる「おそうじスライム」作りにも取り組みました。容器に入れた素材を上下にシェイクし作成するスライム作りに、子どもたちは大喜び。
- 最後にサニクリーン九州のマスコットキャラクター「サニエルくん」の着ぐるみがサプライズ登場すると、子ども達の興奮は最高潮。子ども達やボランティア高校生歓声の歓声が止むことはありませんでした。

3 参加者の感想

- スライム作りがとても楽しかった。
- とても楽しいボランティアができました。
- サニエルくんと別れたくない。帰りたくない。

児童養護施設の体験活動イベントについて

- 令和6年11月30日(土)に実施された甘木山学園(大牟田市)と白梅学園(柳川市)合同体験活動イベントをNPO法人Wing-Wingと共同で支援しました。
- 両学園の子ども・先生、学園中高生ボランティア約70名が参加しました。



- NPO法人Wing-Wingは華道体験と知育玩具体験を、支援の会事務局は折り紙ヒコーキ体験を実施。
- 華道講師の指導のもと、お花を切ってフラワーポットに生けました。完成したアレンジメントをお部屋に飾るのが楽しみです。
- その後、子ども達は知育玩具に挑戦しました。発想力や想像力などの知能を養う知育玩具に、子ども達は歓声を上げながら取り組みました。
- 最後に折り紙ヒコーキも体験しました。県大会予選会も同時開催し、基準を突破した6人が県大会の出場権を得ました！(基準:飛行距離10m~12m以上など)

<参加者の感想>

- 華道など滅多にできない体験をさせてあげることができた。感謝申し上げます。
- 学園で生活している女子中・高生をボランティアとして参加させてもらいました。彼女たちにとっても、子ども達の世話をするというよい体験活動になりました。ありがとうございます。
- テレビゲームのほかにも楽しいことがあった。もっとやりたい。